

令和3年度

ニホンジカ管理事業実績報告書(市町村実施分)

石巻市	23
女川町	24
登米市	25
気仙沼市	26
南三陸町	27

令和4年7月

宮城県環境生活部自然保護課

令和3年度ニホンジカ管理事業の実績と評価（市町村分）

石巻市

R3計画	R3実績	評価
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積 R3被害軽減目標値→ 17.18 ha R2被害実績→ 18.09 ha</p> <p>(2) 金額 R3被害軽減目標値→ 12,752 千円 R2被害実績→ 13,424 千円</p> <p>(3) 作物</p> <p>(4) その他 ※関係機関から協力が得られなかつたので今回は未設定。</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積 40.15 ha</p> <p>(2) 金額 27,459 千円</p> <p>(3) 作物 水稲、大麦、大豆、牧草、未成熟ソラマメ</p> <p>(4) その他</p>	<p>地域によっては侵入防止柵の設置等により、被害の低減が図られているが潜在的な被害が顕在化したことにより、市全体の被害は増加となっている。</p>
<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 0 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 1,250 頭</p>	<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 0 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 2,968 頭</p>	<p>R3年度被害対策費合計 64,196 千円 猟犬を使用した巻狩り猟による効率的な猟銃での捕獲実施に加え、捕獲技術が向上しているくりわなでの捕獲を行い市全域で捕獲を実施していることから、想定捕獲数を大幅に超える捕獲数となった。</p>
<p>3 被害防除対策 (1) 現状の把握について関係機関と連携した取り組みを強化する。</p> <p>(2) 牡鹿半島以外の内陸部の地域においても被害等が確認されており、全市的な被害状況の把握と防止に努める。</p>	<p>3 被害防除対策 (1) 牡鹿半島ニホンジカ対策協議会の中で検討会議を開催し、被害対策について関係機関と連携を図った。</p> <p>(2) 生息数・動態調査業務を実施し、本市におけるニホンジカの生息密度や生息数の多い地域等の調査を行った。</p>	<p>(1) 各関係機関と情報共有・意見交換を行い、令和4年度からの新規事業等を円滑に開始することができた。</p> <p>(2) 調査した内容を各関係機関へ共有することで、より効果的な対策を行うことができた。</p>
<p>4 生息地の適正管理 (1) 雑草などの繁茂を防ぐため、公共施設の適正な管理に努める。</p>	<p>4 生息地の適正管理 (1) 対策協議会で草木や不要木の間伐など緩衝帯整備に取り組み地域協議会に対し支援を行った。</p>	<p>実施に対する出役賃金を助成することで、地域での緩衝帯の整備推進が図られた。</p>
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p>	

令和3年度二ホンジカ管理事業の実績と評価（市町村分）

女川町

R3計画	R3実績	評価
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 0.31 ha R2被害実績→ 0.00 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 434 千円 R2被害実績→ 0 千円 (3) 作物 (4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積 0.00 ha (2) 金額 0 千円 (3) 作物 なし (4) その他</p>	<p>本町は現況農地がほとんど無く、作物の被害の届けは無い。</p>
<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 300 頭</p>	<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 79 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 512 頭</p>	<p>R3年度被害対策費合計 猟友会石巻支部212頭 女川わかかの会300頭 と昨年を大幅に超えた。 千円</p>
<p>3 被害防除対策 (1) 現状の把握について、関係機関と連携した取組を強化する。 (2) 牡鹿半島以外の地域でも被害等が確認されており、全町的な被害状況の把握と防止に努める。</p>	<p>3 被害防除対策 (1) 現状の把握について、関係機関と連携し情報共有している。 (2) 住民の要望により海苔網を配布し宅地への侵入を防いでいる。また、破れた防鹿柵の修理をした。</p>	<p>二ホンジカ研究会によると、捕獲頭数をもう少し上げることにより、数年後には適正な個体数まで減少させられるとの見解。 なお、食害よりも糞等の被害の声が多く聞こえてくる。</p>
<p>4 生息地の適正管理 (1) 雑草等の繁茂を防ぐために公共施設の適正な管理に努める。</p>	<p>4 生息地の適正管理 (1) 二ホンジカは町中心部まで出没しており、周辺の草刈りをしている。</p>	
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p>	

令和3年度ニホンジカ管理事業の実績と評価（市町村分）

登米市

R3計画		R3実績		評価
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 0.11 ha R2被害実績→ 0.89 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 78 千円 R2被害実績→ 944 千円 (3) 作物 水稲、豆類、果樹等 (4) その他	1 被害状況 (1) 面積 1.13 ha (2) 金額 1,078 千円 (3) 作物 水稲、豆類、野菜 (4) その他	令和3年度の被害面積及び被害金額における軽減目標は達成できなかった(被害面積: 1.02haの増 被害金額: 134千円の増)。水稲の被害面積は前年度より減少したものの、市内山間部において、豆類(大豆)及び野菜(スイートコーン)の被害が発生し、前年度より被害が増大した。山間部を中心にニホンジカが目撃情報及び被害報告がなされており、生息域の拡大・生息数の増加に伴う農作物被害の増加が心配される。		
2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 49 頭	2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 0 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 25 頭	拡大する農作物被害への対応として、令和3年4月15日から令和4年3月15日にかけて捕獲活動を実施したところ、25頭捕獲した。		
3 被害防除対策 被害農家に対し、圃場への侵入防止対策を講じるように指導 防護柵等設置に対する補助金制度の周知	3 被害防除対策 (1) 被害農家に対し、圃場への侵入防止対策を講じるように指導 (2) 防護柵等設置に対する補助金制度の周知	R3年度被害対策費合計 939 千円 被害対策をしていない被害農家に対し、追払い及び侵入防止対策(柵などの設置)を講じるよう指導した。被害対策をしたにもかかわらず被害を受けた農家については有害捕獲を実施した。 また、防護柵等設置に対する補助金制度の周知を行い、その結果、侵入防止ネット設置等の対策が講じられた圃場が多く見られるようになった。		
4 生息地の適正管理 生息区域の把握	4 生息地の適正管理 (1) 生息区域の把握	目撃情報を収集した。		
5 その他	5 その他			

令和3年度ニホンジカ管理事業の実績と評価（市町村分）

気仙沼市

R3計画	R3実績	評価
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 13.40 ha R2被害実績→ 1.65 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 2,822 千円 R2被害実績→ 2,209 千円 (3) 作物 水稲・野菜等 (4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積 2.12 ha (2) 金額 3,105 千円 (3) 作物 水稲・野菜等 (4) その他</p>	<p>電気柵設置の推進と積極的な捕獲活動を行っているが、農作物被害の抑制には至らず、被害面積・金額ともに前年度を上回った。</p>
<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 1,300 頭 (1) 食害が大きい地域を中心にくりわなで捕獲し、銃器又は電殺器による止め刺しを行う。 また、秋からは、わな猟と並行して巻き狩りを行う。 川上ノ子捕獲を実施す</p>	<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 1,128 頭 (1) 食害が大きい地域を中心にくりわなで捕獲し、銃器又は電殺器による止め刺しを行った。 また、秋からは、わな猟と並行して巻き狩りを行う。 川上ノ子捕獲を実施す</p>	<p>想定捕獲数には達しなかったものの、前年度の捕獲数から約5%増加し、過去最高を記録したことから、事業の進捗は概ね順調であると考えられる。</p>
<p>3 被害防除対策 (1) 農地周辺に防護ネットや電気柵を設置した際に、みやぎ環境税を活用し補助金を</p>	<p>3 被害防除対策 (1) 農地周辺に防護ネットや電気柵を設置した際に、みやぎ環境税を活用し補助金を交付した。</p>	<p>R3年度被害対策費合計 38,797 千円 ・市 予算 18,120千円 ・協議会 予算 20,677千円</p>
<p>4 生息地の適正管理</p>	<p>4 生息地の適正管理 (1)</p>	
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p>	

令和3年度ニホンジカ管理事業の実績と評価（市町村分）

南三陸町

R3計画		R3実績		評価
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 2.00 ha R2被害実績→ 4.95 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 2,000 千円 R2被害実績→ 3,944 千円 (3) 作物 水稲、野菜、果樹、花卉 (4) その他 森林被害、交通事故	被害軽減目標 (1) 面積 0.05 ha (2) 金額 52 千円 (3) 作物 水稲 (4) その他 森林被害	前年度と比較し、被害報告が大きく減少した。これは電気柵による防除の効果が発揮されたと考えられる。	1 被害軽減目標 (1) 面積 0.05 ha (2) 金額 52 千円 (3) 作物 水稲 (4) その他 森林被害	前年度と比較し、被害報告が大きく減少した。これは電気柵による防除の効果が発揮されたと考えられる。
2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	R3年度被害対策費合計 1,395 千円 個体数の増加と、それに伴う鳥獣被害対策実施隊の活動努力により、想定数に近い捕獲数となった。	2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	R3年度被害対策費合計 1,395 千円 個体数の増加と、それに伴う鳥獣被害対策実施隊の活動努力により、想定数に近い捕獲数となった。
3 被害防除対策 (1) 関係機関との情報共有 (2) 電気柵の設置に対する補助(継続)	被害防除対策 (1) 関係機関との情報共有 (2) 電気柵の設置に対する補助(継続)	これまでに引き続き、町単事業で電気柵設置に対する助成を実施した。(R3年度補助金交付実績:13件)また、鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、歌津中在地区で集落ぐるみで電気柵を整備した。	3 被害防除対策 (1) 関係機関との情報共有 (2) 電気柵の設置に対する補助(継続)	これまでに引き続き、町単事業で電気柵設置に対する助成を実施した。(R3年度補助金交付実績:13件)また、鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、歌津中在地区で集落ぐるみで電気柵を整備した。
4 生息地の適正管理 (1) 目撃情報、被害情報の把握に努める。 (2) 生息地の適正管理について住民への周知を行う。	生息地の適正管理 (1) 目撃情報、被害情報の把握に努める。 (2) 生息地の適正管理について住民への周知を行う。	広報により、環境整備の重要性を呼び掛けた。 ①野菜残さを放置しない ②果樹は適切に収穫する ③草刈や木を切るなど、動物の住処を減らす。	4 生息地の適正管理 (1) 目撃情報、被害情報の把握に努める。 (2) 生息地の適正管理について住民への周知を行う。	広報により、環境整備の重要性を呼び掛けた。 ①野菜残さを放置しない ②果樹は適切に収穫する ③草刈や木を切るなど、動物の住処を減らす。
5 その他 (1)	その他		5 その他 (1)	

令和4年度

ニホンジカ管理事業実施計画書(市町村実施分)

大崎市	31
栗原市	32
石巻市	33
女川町	34
登米市	35
気仙沼市	36
南三陸町	37

令和4年7月

宮城県環境生活部自然保護課

令和4年度ニホンジカ管理事業実施計画（市町村分）

大崎市

R3計画		R4計画		備考
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ R2被害実績→ (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ R2被害実績→ (3) 作物 (4) その他	ha ha 千円 千円	1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ R3被害実績→ (2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ R3被害実績→ (3) 作物 農作物 (4) その他	0.00 ha 0.20 ha 0 千円 20 千円	令和4年度から計画策定
2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	頭 頭	2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	頭 40 頭	
3 被害防除対策 (1) (2)		3 被害防除対策 (1) 現状の把握について関係機関と連携した 取り組みを強化。 (2) 里山地域におけるの被害状況の把握と 防止に努める。		
4 生息地の適正管理 (1)		4 生息地の適正管理 (1) 雑草などの繁茂を防止するため、公共施 設の適正な管理に努める。		
5 その他		5 その他		

令和5年度は対象外

令和4年度二ホンジカ管理事業実施計画（市町村分）

栗原市

R3計画		R4計画		備考
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ R2被害実績→ (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ R2被害実績→ (3) 作物 (4) その他	ha ha 千円 千円	1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ R3被害実績→ (2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ R3被害実績→ (3) 作物 水稲 (4) その他	0.00 ha 0.00 ha 0 千円 0 千円	<p>* 令和4年度から計画策定のため、被害軽減目標値は、0とする。</p> <p>* 令和3年度被害実績について、被害報告等が無かった。(宮城県農山漁村なりわい課提出の被害量調査も被害なしで報告)</p>
2 個体数管理 個体数調整による有害鳥獣捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	頭 頭	2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	頭 20 頭	
3 被害防除対策 (1) (2)		3 被害防除対策 (1) 現状の把握について関係機関と連携した取り組みを強化する。 (2) 防護柵(電気柵等)設置の補助を行う。		
4 生息地の適正管理 (1)		4 生息地の適正管理 (1) 目撃情報、被害情報の把握に努める。 (2) 生息区域の把握。		
5 その他		5 その他		

令和3年度は対象外

令和4年度ニホンジカ管理事業実施計画（市町村分）

石巻市

R3計画	R4計画	備考
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 17.18 ha R2被害実績→ 18.09 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 12,752 千円 R2被害実績→ 13,424 千円 (3) 作物 (4) その他 ※関係機関から協力が得られなかった。今回は未設定。</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 37.94 ha R3被害実績→ 40.15 ha (2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 25,948 千円 R3被害実績→ 27,459 千円 (3) 作物 水稲、大麦、大豆、牧草、未成熟ソラマメ (4) その他</p>	
<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 0 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 1,250 頭</p>	<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 0 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 2,300 頭 猟銃(巻狩り)及びびくりわなにより市全域でのニホンジカの有害鳥獣捕獲を行う。</p>	
<p>3 被害防除対策 (1) 現状の把握について関係機関と連携した取り組みを強化する。 (2) 牡鹿半島以外の内陸部の地域においても被害等が確認されており、全市的な被害状況の把握と防止に努める。</p>	<p>3 被害防除対策 (1) 有害捕獲実施者確保のため、狩猟免許取得に掛かる費用の助成を行う。 (2) 地域における侵入防止柵設置推進のため、侵入防止柵の無償貸与を行う。</p>	
<p>4 生息地の適正管理 (1) 雑草などの繁茂を防ぐため、公共施設の適正な管理に努める。</p>	<p>4 生息地の適正管理 (1) 緩衝帯整備の出役資金を助成し、地域での緩衝帯整備の促進を図る。</p>	
<p>5 その他</p>	<p>5 その他 被害状況等について関係機関と情報共有し、相互に連携・協力を図る。</p>	

令和4年度ニホンジカ管理事業実施計画（市町村分）

女川町

R3計画		R4計画		備考
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 0.31 ha R2被害実績→ 0.00 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 434 千円 R2被害実績→ 0 千円 (3) 作物 (4) その他	1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.31 ha R3被害実績→ 0.00 ha (2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 434 千円 R3被害実績→ 0 千円 (3) 作物 (4) その他			令和3年度に有意な被害報告は確認できなかつたため、令和3年度計画と同じ目標設定とした。
2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 300 頭	2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 550 頭			引き続き、個体数が減るよう猟友会石巻支部等へ有害鳥獣捕獲業務を委託する。 猟銃 石巻支部：令和4年4月から令和4年5月 令和4年9月から令和4年10月 わな猟 女川わかかの会：令和4年4月から令和5年3月
3 被害防除対策 (1) 現状の把握について、関係機関と連携した取組を強化する。 (2) 牡鹿半島以外の地域でも被害等が確認されており、全町的な被害状況の把握と防 止に努める。	3 被害防除対策 (1) 現状の把握について、関係機関と連携した取組を強化する。 (2) 牡鹿半島以外の地域でも被害等が確認されており、全町的な被害状況の把握と防 止に努める。			年間被害対策費合計 31,204 千円 鹿の生息地域について調査等を行いながら、今後の被害防止対策の見直しを行う予定。対策費は主に防鹿柵の設置に係る経費。
4 生息地の適正管理 (1) 雑草等の繁茂を防ぐために公共施設の適 正な管理に努める。	4 生息地の適正管理 (1) 雑草等の繁茂を防ぐために公共施設の適 正な管理に努める。			今後も公共施設(浄水場、公営住宅等)の適切な管理を務めるとともに、集落周辺の管理についても、住民に対し働きかける。
5 その他	5 その他			

令和4年度ニホンジカ管理事業実施計画（市町村分）

登米市

R3計画		R4計画		備考
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 0.11 ha R2被害実績→ 0.89 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 78 千円 R2被害実績→ 944 千円 (3) 作物 水稲、豆類、果樹等 (4) その他		1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.17 ha R3被害実績→ 1.13 ha (2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 162 千円 R3被害実績→ 1,078 千円 (3) 作物 水稲、豆類、果樹等 (4) その他		
2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 49 頭		2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 100 頭		
3 被害防除対策 被害農家に対し、圃場への侵入防止対策を講じるよう指導 防護柵等設置に対する補助金制度の周知		3 被害防除対策 被害農家に対し、圃場への侵入防止対策を講じるよう指導 防護柵等設置に対する補助金制度の周知		
4 生息地の適正管理 生息区域の把握		4 生息地の適正管理 生息区域の把握		
5 その他		5 その他		

令和4年度二ホンジカ管理事業実施計画（市町村分）

気仙沼市

R3計画	R4計画	備考
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 13.40 ha R2被害実績→ 1.65 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 2,822 千円 R2被害実績→ 2,209 千円 (3) 作物 水稻・野菜等 (4) その他</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 1.57 ha R3被害実績→ 2.12 ha (2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 2,099 千円 R3被害実績→ 3,105 千円 (3) 作物 水稻・野菜等 (4) その他</p>	
<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 1,300 頭 (1) 食害が大きい地域を中心にくりわなで捕獲し、銃器又は電殺器による止め刺しを行う。 また、秋からは、わな猟と並行して巻き狩りによる捕獲を実施する。</p>	<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 頭 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 1,200 頭 (1) 食害が大きい地域を中心にくりわなで捕獲し、銃器又は電殺器による止め刺しを行う。 また、秋からは、わな猟と並行して巻き狩りによる捕獲を実施する。</p>	
<p>3 被害防除対策 (1) 農地周辺に防護ネットや電気柵を設置した際に、みやぎ環境税を活用し補助金を</p>	<p>3 被害防除対策 (1) 農地周辺に防護ネットや電気柵を設置した際に、みやぎ環境税を活用し補助金を</p>	
<p>4 生息地の適正管理</p>	<p>4 生息地の適正管理</p>	
<p>5 その他</p>	<p>5 その他</p>	

令和4年度二ホンジカ管理事業実施計画（市町村分）

南三陸町

R3計画	R4計画	備考
<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 2.00 ha R2被害実績→ 4.95 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 2,000 千円 R2被害実績→ 3,944 千円 (3) 作物 水稻、野菜、果樹、花卉 (4) その他 森林被害、交通事故</p>	<p>1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 0.50 ha R3被害実績→ 0.05 ha (2) 金額(下段前年度実績) R4被害軽減目標値→ 486 千円 R3被害実績→ 52 千円 (3) 作物 (4) その他</p>	<p>鳥獣被害防止計画に定めた被害の軽減目標値 (H30年度値の2割減)</p>
<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 100 頭</p>	<p>2 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 107 頭</p>	
<p>3 被害防除対策 (1) 関係機関との情報共有 (2) 電気柵の設置に対する補助(継続)</p>	<p>3 被害防除対策 (1) 関係機関との情報共有 (2) 関係機関との情報共有</p>	
<p>4 生息地の適正管理 (1) 目撃情報、被害情報の把握に努める。 (2) 生息地の適正管理について住民への周知を行う。</p>	<p>4 生息地の適正管理 (1) 目撃情報、被害情報の把握に努める。 (2) 生息地の適正管理について住民への周知を行う。</p>	
<p>5 その他 (1)</p>	<p>5 その他 (1)</p>	

